

衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第13区)

東京都選挙管理委員会

暮らし応援の政治にチェンジ

比例「日本共産党」代表は

【略歴】1985年東京都町田市生まれ。
●和光大学表現学部卒業。●家族は妻と7歳の子どもの3人暮らし。●学生時代に勃発したイラク戦争に対して反戦の声をあげる同世代の仲間と刺激を受け、戦前から反戦を貫く日本共産党に感動して入党。●民青同盟とともに労働実態調査や食糧支援の活動に参加。●党足立地区委員長。●趣味は将棋。

✉@sawada_shingo3
YouTube日本共産党足立地区委員会チャンネルをご覧ください

13区から自民党政治をかえる

共同をひろげて高市政権と対決

・米国にも中国にもきっぱりと伝える。覇権主義は許しません。
・大企業にもきっぱり伝える。裏金問題を引き続き追及。

時流に流されず 憲法を真ん中に置いた共同をひろげます 共に全力の日本共産党を大きく伸ばしてください

30兆円の財源をつくる
30年間で消費増税3回、法人税減税7回など、大企業と大金持ちを優遇してきた税制を改め、軍事費を削ぎ、暮らし応援の予算を増やします。

- 1 消費税減税くらゐ最優先
消費増税を止め、たばこに5%減税。インボイス廃止。賃上げで最低でも月給手取り20万円に。そのため中小企業を直接支援。労働時間を大幅短縮。学費無償を目指す。
- 2 社会保障を充実
医療・介護制度の改善を許さない。年金削減をやめ、ふややす。ケア労働者の待遇改善。
- 3 戦争よりも平和と外交
米国のベネズエラ侵略に日本政府として抗議する。大軍拡はストップし、くらしの予算に憲法9条を生かした平和と外交。
- 4 人権と民主主義をまもる
差別と排外主義にNO。選択的夫婦別姓の実現。男女賃金格差をなくします。

自公政治から4つのチェンジ
空前の物価高です。一方で一握りの大企業と大株主に莫大な富が集中しています。いま、変えるときです。富の集中にメスを入れ、国民に配分する賃上げと労働時間短縮で豊かな生活をつくり出します。これを実現できるのは企業・団体献金を受け取らない日本共産党だけです。国会へ送り出してください。



日本共産党 40歳
さわだ しんご

国民民主党

まじめな政治で明るい社会へ

森ようすけ プロフィール

- 1994年(平成6年)生まれの31歳。妻と娘の3人家族。
- 上智大学経済学部経済学科卒業、一橋大学公共政策大学院修了。
- 新卒で環境省に入省。気候変動対策に従事。
- 外資系戦略コンサルティング会社を経て、農業機械買取販売会社を起業・経営。
- 2024年第50回衆議院選挙にて初当選。
- 好きな食べ物はラーメン、餃子、唐揚げ。

31歳 一児の父 元官僚

もっと 減税

- 住民税の控除額の178万円への引き上げ
- 所得制限の撤廃(所得税の基礎控除、障がい児福祉)
- 年少扶養控除の復活、児童手当拡充
- 消費税の一律5%減税、インボイス廃止

もっと 生活コストを安く

- ガス代、水道代、灯油代の通年値下げ
- 再エネ賦課金(2万円程度/年)廃止で電気代値下げ

もっと 社会保険料を軽減

- 「社会保険料還付制度」の創設
- 「130万円の壁突破給付」の創設
- 賃上げする中小企業の事業主負担を半減

もっと 住宅を安く手頃に

- 中低所得者向けの家賃控除制度を創設
- お手頃な家賃の住宅を子育て世帯や高齢者に供給
- 投資目的の短期の不動産売買規制による住宅価格抑制

5つの政策

もっと 住みやすい足立へ

- 地震・水害・火災に強い安心安全な街づくり
- 治安イメージの改善、外国人土地取得規制法の制定
- 地域の公共交通の確保、空き家対策の推進



国民民主党公認
もり ようすけ

土田しん 35歳

未来の不安を、希望に変える。

平成2年10月30日 生まれ 綾瀬在住 私たちも応援しています

高校時代、アメリカ留学で日本の将来への危機感を抱き、「誇りを持てる日本」を次世代に引き継ぐため政治家を志す。

- 京都大学経済学部 卒業 ●現(株)リクルート 入社
- 参議院議員山東昭子議員秘書官
- 2021年 平成生まれ初の衆議院議員となる(初当選)
- 2023年 平成生まれ初の政務三役に就任
- 2024年 2期目の当選
- 2024年 2度目の政務三役に就任
- 2025年 経済産業部会、国防部会の副会長に就任

ホームページ各種SNSはこちら

- 1 頑張る人や企業に無駄な時間とお金を掛けさせない
デジタル政務官時に、私が道筋をつけた9669件の規制撤廃をさらに前進させます。
- 2 減税と歳出改革で小さな政府を目指す
税を取って配る政治ではなく、必要最小限の税をいただき、民間の競争力を活かす経済財政運営を進めます。過度な円安を是正します。
- 3 毎年給料をあげよう、年金を守る
中小企業がコストを価格転嫁できるよう取引適正化法を厳格運用し、企業の売上拡大、賃上げ、投資を後押し。労働時間規制等の働きたい人の邪魔をする制度を変えます。原資の再稼働を進め、電気料金を下げます。
- 4 様々な手続きに掛かる時間を減らす
特にこども関係の行政手続き簡略化を進め、仕事の休みを取らなくても役所に行かなくても手続きができる環境を整えます。
- 5 誰でも医療介護を受けられる日本を守る
現役世代への過度な社会保険料負担を是正します。診療報酬、介護報酬、薬価を物価指数や経済成長率に連動させる取り組みを進め、持続可能性を高めます。
- 6 戦争が起きないように自分の国は自分で守る
軍民両用技術等の活用により、国内の防衛産業基盤を強化し、防衛装備を海外に依存しない日本にします。各所に分散している日本の情報機関を集約することでスパイを防止し、情報戦における我が国の競争力を高めます。
- 7 普通に働いたら家を買えるようにする
外国人等による投機的な不動産投資を抑制させます。
- 8 世界で一番長く続いている皇統を守る
男性皇族の不足を鑑みて、旧宮家男系男子の養子縁組を進めます。



自民党公認
土田 しん

I am JAPAN ひとりひとりが日本

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷。苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続き、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にもがき苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

- 1 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～
1 “集めて配る”より、まず 減税
減税と社会保険料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。
2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。
3 現場の人が支える日本
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくり出します。
- 2 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～
4 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。
5 エネルギーと資源確保が生命線
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
6 安心医療で健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。
- 3 日本人を育てる
～教育・人づくり・国家観～
7 子ども一人につき月10万円
0～15歳の子供一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくり出します。
8 受験戦争からの解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正當に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。
9 日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起し、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は参政党

とお書きください。

参政党の政策は ▶ こちらの特設サイトから!

加地としこ(50歳) プロフィール
足立区出身。専門学校お茶の水スクール・オブ・ビジネス卒。現在は一般事務として勤務。子供2人。利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



参政党公認
かじ としこ

投票日 2月8日(日) 午前7時から午後8時まで

急な総選挙の実施により、投票所入場券の発送の遅れが見込まれています。
なお、投票所入場券がなくても、選挙人名簿に登録されている本人であることが
確認できれば、投票が可能です。

仕事やレジャーなどで投票日に行けない方は、期日前投票ができます。

- ・期日前投票期間 1月28日(水)～2月7日(土) 午前8時30分から午後8時まで
- ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など

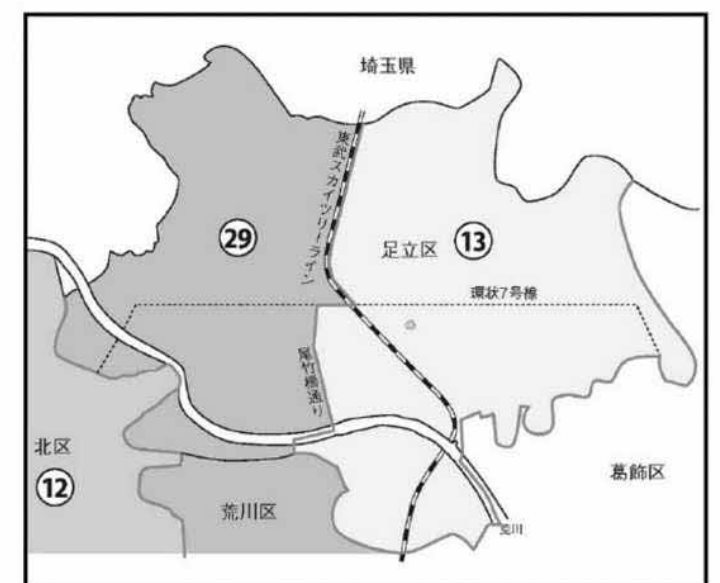
※最高裁判所裁判官国民審査は2月1日(日)からです。

(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第13区に属する区域

○足立区の次の地域

青井1丁目～6丁目、足立1丁目～4丁目、綾瀬1丁目～7丁目、梅島1丁目～3丁目、梅田1丁目～8丁目、
大谷田1丁目～5丁目、加平1丁目～3丁目、北加平町、栗原1丁目、栗原2丁目、弘道1丁目、弘道2丁目、佐野1丁目、
佐野2丁目、島根1丁目～4丁目、神明1丁目～3丁目、神明南1丁目、神明南2丁目、関原1丁目～3丁目、
千住1丁目～5丁目、千住曙町、千住旭町、千住東1丁目、千住東2丁目、千住大川町、千住河原町、千住寿町、千住桜木1丁目、
千住桜木2丁目、千住関屋町、千住龍田町、千住中居町、千住仲町、千住橋戸町、千住緑町1丁目～3丁目、千住宮元町、
千住元町、千住柳町、竹の塚1丁目～7丁目、辰沼1丁目、辰沼2丁目、中央本町1丁目～5丁目、東和1丁目～5丁目、
中川1丁目～5丁目、西綾瀬1丁目～4丁目、西新井栄町1丁目、西新井栄町2丁目、西加平1丁目、西加平2丁目、
西保木間1丁目～4丁目、花畑1丁目～8丁目、東綾瀬1丁目～3丁目、東保木間1丁目、東保木間2丁目、東六月町、
一ツ家1丁目～4丁目、日ノ出町、平野1丁目～3丁目、保木間1丁目～5丁目、保塚町、南花畑1丁目～5丁目、
六木1丁目～4丁目、谷中1丁目～5丁目、柳原1丁目、柳原2丁目、六月1丁目～3丁目、六町1丁目～4丁目



投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載